

ソニックデザイン 新製品報道資料 2020年6月5日

車種別スピーカーパッケージ「SonicPLUS」スバル車専用 モデルにチューニングポート「G-チューナー」を搭載した スタンダードモデル特別企画品を20セット限定で発売

~オーバル形状スピーカー取付穴採用のスバル車に対応する フロント専用スタンダードモデル~

株式会社ソニックデザイン(所在地:千葉県千葉市、代表取締役:佐藤 敬守)は、簡単・確実な装着作業によって純正カーオーディオシステムの高音質化を実現する車種別スピーカーパッケージ「SonicPLUS」(ソニックプラス)の特別企画品として、オーバル形状スピーカー取付穴を採用した下記のスバル車各車に対応するフロント専用スタンダードモデル「SP-S300EL」(20セット限定)を2020年6月11日より全国の弊社製品認定販売店(ソニックプラスセンター、カーオーディオ専門店)および全国のジェームスで発売いたします。

### スピーカーパッケージ「SP-S300EL」特別企画品(20セット限定)

フロント専用スタンダードモデル

本体価格 12万円(セット)+税 取付費別 推奨取付時間:2.0H 対応車種:新型フォレスター(SK系)、レガシィB4(BN系)/アウトバック(BS系)、インプレッサSPORT/G4(GT/GK系)、SUBARU XV(GT系)のフロント用に対応。 ※先代フォレスター(SJ系)には装着できません。



写真左:「SP-P300EL」スバル車専用スタンダードモデル特別企画品(フロント専用)



### 特別企画品「SP-S300EL」 製品概要

今回発売する「SP-S300EL」(スタンダードモデル)は、既存のモデルである「SP-S300F」(トップグレードモデル)、および「SP-S300M」(ハイグレードモデル)とは別 に、新たな最適化するチューニングをおこない、ナチュラルで心地良いサウンドをより リーズナブルに提供する数量限定の特別企画品です。オーバル(楕円)形状のフロントス ピーカー取付穴を持つスバル車各車に対応するスピーカーパッケージです。オーバル型 の取付穴寸法をフルに活かした大容量のエンクロージュアー体型ウーファーモジュー ルには独自のG字型チューニングポート「G-チューナー」を装備し、低域の再生範囲を 拡大するとともに、大音量再生時におけるポートノイズも低減。よりクリアで深みのあ る中低音再生を実現しました。またトゥイーター部には、ウィンドスクリーンやダッシュ ボードなどとの間で発生する有害な反射音を最適に拡散・吸音して、スムースかつ自然 な高音再生を実現するハウジングー体型トゥイーターモジュール「ACトゥイーター」を 引き続き採用しています。もちろん、他の「SonicPLUS」シリーズと同じく、本製品には 車両への穴開けや配線処理などの加工作業が要らないスバル車専用設計を採用してお り、従来のカスタムインストレーションによる高級カーオーディオでは不可避であった長 い取り付け時間や高額な取り付け費用を軽減。車両の資産価値を損なう心配もありま せん。また、ソニックデザイン独自のフルエンクロージュア方式によって、気になる車外へ の音漏れや、内装材などの共振に伴う音質劣化を大幅に抑制できることも特徴です。



画像は装着イメージ(ハイグレードモデル)です。 実際のドアウーファーモジュールは純正グリル内に収まるため、外からは見えません。



### 「SP-S300EL」特別企画品の主な特徴

1. G字型チューニングポート「G-チューナー」を搭載し、よりクリアで深みのある 中低音を再生するオーバル形状アルミハイブリッドエンクロージュア。

スバル車(対応車種)の純正スピーカー取付穴空間を最大限に利用するオーバル形状のエンクロージュアー体型ドアウーファーモジュールには、独自のG字型チューニングポート「G-チューナー」を搭載した新世代の大容量アルミハイブリッドエンクロージュアを採用しました。「G-チューナー」はエンクロージュアのバックチャンバー(裏ケース)に一体成型された全長264.56mm・内径20mmの渦巻型ポートで、エンクロージュア内部の反響とウーファーユニットからの背圧を最適に制御することで低域の再生範囲を拡大するとともに、大音量再生時におけるポートノイズ(風切り音)を低減。バックチャンバー自体の剛性も向上させ、よりクリアで深みのある中低音再生を実現しました。もちろん、超精密鋳造アルミダイキャスト製バッフルと特殊樹脂製バックチャンバーとを強固に結合して不要共振を抑え込む異種素材2ピース構造、取り付け剛性を高める一体成型ブラケット、フルエンクロージュア方式ならではの車外への音漏れの少なさ\*などのメリットは従来のスバル車専用モデルと共通。スタンダードモデルのユニットの性能を余すところなく引き出す専用の音質チューニングも実施しています。

\*純正リアスピーカーなどと併用する場合、そこからの音漏れを抑制することはできません。

2. ソニックデザインならではのナチュラルで心地よいサウンドをリーズナブルに。 DMF(ディファインド・マイクロファイバー)コーン振動版を採用。

スタンダード仕様77mmウーファーユニットには、カーボンファイバー含有のオリジナル樹脂コーンを無塗装・無着色のノンコート・ファイントリートメントで表面処理したDMF(ディファインド・マイクロファイバー)コーンとガラス繊維編み込み式センターキャップを採用した77mmウーファーユニット=SD-N77E型を搭載。高密度ネオジウムマグネット&ナローギャップ・モーターシステムによる外磁型磁気回路、振動板の正確な動作を支えるアルミモノブロックフレームなど上級シリーズの高度な基本設計を踏襲し、ソニックデザイン基準のナチュラルで心地良いサウンドをよりリーズナブルに提供します。



## 3. 独自のアコースティックコントロール技術により有害な反射音を拡散・吸音。 スバル車のためのハウジングー体型トゥイーターモジュール「AC トゥイーター」

トゥイーター前面で発生する音の回折(回り込み)や反射は、高音域の情報量や透明感、定位感などを再現するうえでの障害となります。そこで本製品のトゥイーター部には、ユニット周囲のディフュージョンギャザー(半拡散・半透過層)と裏側に内蔵したアコースティックコントロールエレメント(吸音層)の働きで有害な反射音を最適に拡散・吸音し、よりスムースで自然な高音再生を実現するスバル車専用開発のアコースティックコントロールハウジングー体型トゥイーターモジュール「ACトゥイーター」を採用しました。搭載ユニットはマイクロファイバー製振動板採用のSD-T18型で、いずれもウーファーユニットとの音色統一を追求。またハウジング部にはブラケットや配線コネクターを一体化して信頼性を高め、純正スピーカー並みの手順で迅速・確実に装着作業を行えるよう設計しています。

# 4. 回路内部での干渉を防いで高音質を追求し、バイアンプ駆動などにも対応する ハイパス/ローパス独立式クロスオーバーネットワーク。

試聴で厳選した高音質パーツを投入し、最適化した専用設計のクロスオーバーネットワークを付属。高音側(トゥイーター用)と低音側(ウーファー用)それぞれの回路を独立させ、回路内部での干渉を防いで高音質を追求したハイパス/ローパス独立式クロスオーバーネットワークを装備。さらなる音質改善が期待できるバイアンプ駆動やバイワイヤリング接続にも対応し、高音質タイプのAVナビやオーディオデッキ、外部パワーアンプなどを使った本格的なシステムアップも可能です。ネットワーク本体は回路基板を嵩張るケースなどに収めず、制振効果の高い樹脂チューブで小さく固めることで走行中の振動の影響や湿気などによる劣化を排除。設置作業も容易にしています。



### 5. 簡単・確実で車両の価値を損なわない装着を実現するスパル車専用設計。

純正スピーカー取付穴にジャストフィットするドアウーファーモジュールやトゥイーターモジュール、車両側の配線加工が要らないスバル車専用配線カプラーなどにより、スバル車(対応車種)の車室内環境にマッチした最高の音質をボルトオン&カプラーオンの簡単な取り付け作業\*で実現します。車両本体側の加工・改造が不要なため車両の価値を損なうことがなく、将来お乗り換えの際の現状復帰も容易に行えます。

\*「SonicPLUS」は、取り付け作業を販売店にご依頼いただくことを前提に開発された製品です。弊社では、お客様ご自身による車両の分解やオーディオ取り付け作業などを推奨しておりません。また、「SonicPLUS」にはお客様向けの取付説明書類を付属しておりませんのでご了承ください。

本件についてのお問い合わせ先 株式会社ソニックデザイン 電話:043-209-1777/E-mail:info@sonic-design.co.jp

以上